The Hoppy Letter, the Museum Letter of the Hobetsu Dinosaur Museum, Mukawa Town, Hokkaido, JAPAN
http://www.town.mukawa.lg.jp/2407.htm

ホッピーだより

No.505
2026年12月1日発行

むかわ町穂別恐竜博物館
〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別80-6
Tel 0145-45-3141 HP(http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm)
Facebook(@HobetsuDinosaurMuseum)

2026年むかわ町子ども化石くらぶ活動紹介



「恐竜館」での初回ガイダンス



バックヤード見学



化石採集



化石クリーニング



外部講師　田中源吾教授
（熊本大学）の講演



微化石の実習

2026年度の会員は、小学3･4年生が11名、5・6年生が12名で苫小牧市や札幌市などからの参加がありました。

2026年度は、リニューアルのための博物館休館期間がありましたので、この時期の4月19日に一般公開前の「恐竜館」で初回のガイダンスを行いました。

その後、化石採集を3回、外部講師と学芸員による実習・講演を1回ずつ行いました。2027年2月にポスター発表会・修了式を行い今年度の活動は終了となります。

今年度までの詳しい活動内容は下記となります。

https://www.town.mukawa.lg.jp/4117.htm

なお、来年度以降はこれまでの開催形態である1年間を通しての固定メンバーでの活動を終了し（例年2月の会員募集も廃止）、各イベントごとの参加募集へと変更する予定です。各イベントはホッピーだよりや博物館HPで告知します。

穂別恐竜博物館　学芸員　西村智弘（ともひろ）
主任（しゅにん）　桝本美晴（ますもと）

新館　恐竜館の紹介（7）

「モンゴルの恐竜」



モンゴルの恐竜展示



恐竜館では東アジア沿岸に生息していた恐竜としてカムイサウルスを展示しています。同時代のアジア内陸の恐竜としてモンゴル産恐竜を展示するスペースを作り、そこに全長約 11 メートルのデイノケイルスを展示する予定です。デイノケイルスの全身復元骨格は 2026 年4月のリニューアルオープンには間に合いませんでしたが、2028 年には展示できるように準備を進めています。

モンゴル産のデイノケイルスは、巨大な前肢が最初に発見されました。全身骨格が展示されるまでの間は、最初に発見された前肢のイラストを展示しています。

学芸員　西村智弘

むかわ町穂別恐竜博物館

【公共交通機関等による来館案内】http://www.town.mukawa.lg.jp/4356.htm

（バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約 10 分）

往路（札幌・苫小牧方面▸博物館）

・【予約制】千歳駅 10:15・南千歳駅 10:20 ①▸穂別中央 11:38

・苫小牧駅 7:51 ②▸鵡川駅 8:20 -(乗換)- 鵡川駅前 9:35 ③▸穂別中央 10:45

帰路（博物館▸札幌・苫小牧方面）

・【予約制】穂別中央 14:17 ①▸南千歳駅 15:40・千歳駅 15:45

・穂別中央 15:40 ③▸鵡川駅前 16:45 -(乗換)- 鵡川駅 18:30 ②▸苫小牧駅 19:00

①穂別千歳線（1,500 円）2 日前までに予約（電話 0145-47-7180　平日 9:00 ～ 17:00）

② JR 日高本線（750 円）③道南バス　穂別鵡川線（200 円）　※各料金は大人1人分

2026年 12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2027年 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館日　町民無料観覧日